

しんあい

季刊

2025年（令和7年）3月20日発行 第133号 ◆編集と発行 しんあい編集部

社会福祉法人
多摩同胞会

〒183-0042 東京都府中市武蔵台1-10
TEL 042-367-8801

<https://www.tama-dhk.or.jp/>
をぜひご覧下さい！



2024年12月17日永年勤続表彰式では51名の職員が表彰されました。
育児休業中の職員もお子さんをつれて参加しました。

泉苑

- ・特別養護老人ホーム信愛泉苑
- ・高齢者在宅サービスセンター 泉苑ケアセンター
- ・府中市地域包括支援センター泉苑

緑苑

- ・養護老人ホーム信愛寮
- ・特別養護老人ホーム信愛緑苑
- ・府中市地域包括支援センター白糸台あさひ苑

- ・府中市立特別養護老人ホームあさひ苑
- ・府中市立あさひ苑高齢者在宅サービスセンター
- ・府中市地域包括支援センターあさひ苑
- ・府中市高齢者住宅うらら多摩

神田事業所

- ・特別養護老人ホームかんだ連雀
- ・併設 定期巡回随時対応型訪問介護事業所
- ・高齢者あんしんセンター神田
- ・千代田区立岩本町ほほえみプラザ
- ・千代田区立かがやきプラザ相談センター

児童福祉

- ・母子生活支援施設網代ホームきずな
- ・母子生活支援施設白鳥寮
- ・子ども家庭支援センターしらとり
- ・府中市子ども家庭支援センターたち

◆ 社会福祉法人を考える23

◆ 紙上展覧会
「しんあい作品展」

◆ 2024年度実践報告会

◆ 施設だより
「2024年をふりかえって」



社会福祉法人 を考える 23

～法人の施設や事業を支える職員をご紹介します～ ③まとめ



理事長 鈴木 恂子

今年度は当法人の施設や事業を支えている職員の職種や資格についてご紹介しています。前々回(131号)は高齢者福祉、前回(132号)は児童福祉、今回はまとめとしていずれの施設にも共通する職員、職種をご紹介します。

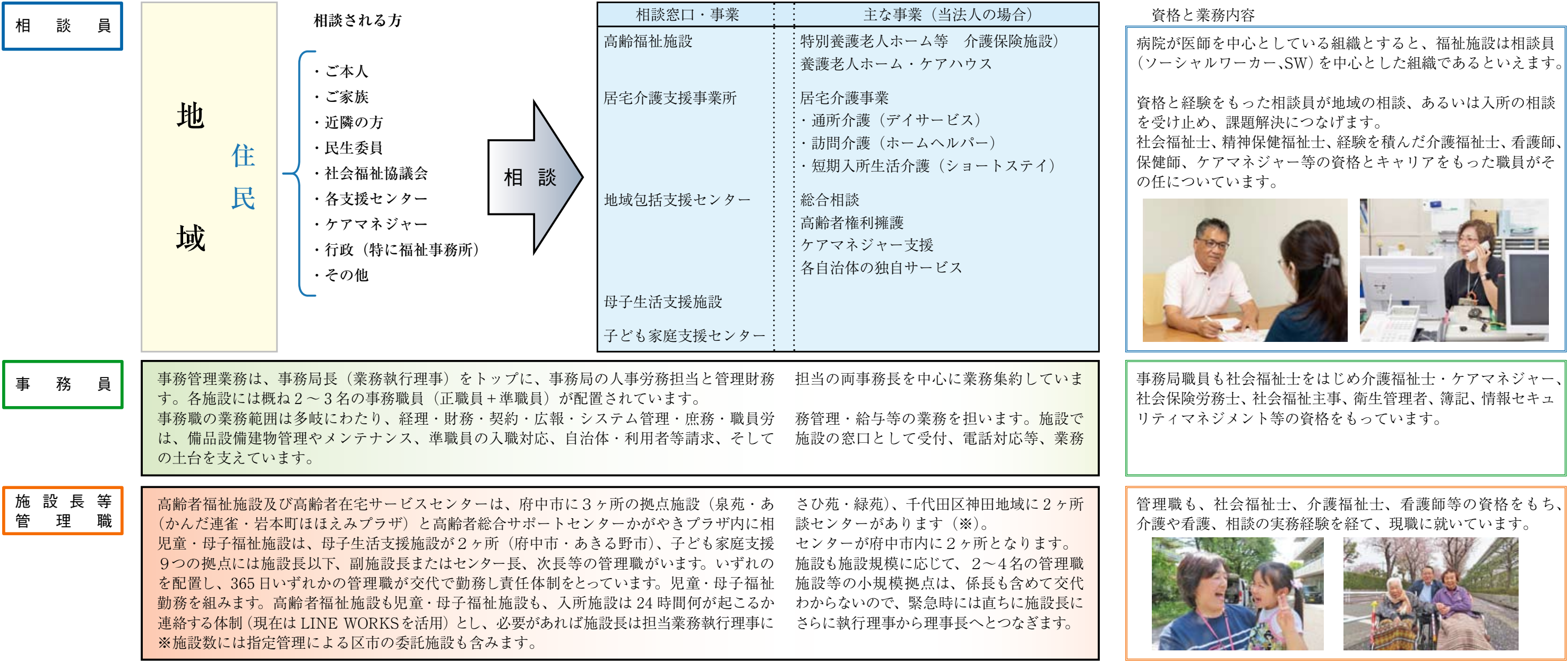
施設、事業を統括する施設長・副施設長・センター長・次長(相談員兼務)等の管理職、事務局本部を中心に各施設を担当している事務職です。管理職も事務職も有資格者で、保有資格も多様です。管理職は直接支援の実践を経て、相談員としてもキャリアを重ねてきました。その多くは地域包括支援センター等を通し、地域福祉にも精通しています。

今号はまとめとして、あらためて相談員(ソーシャルワーカー,SW)の業務の流れと、管理職・事務職の業務をご紹介します。

高齢者福祉、居宅介護事業、児童福祉、子育て支援事業を柱とする当法人の業務は、対人援助が基本になりますので、入り口はすべて相談－相談員の業務からはじまります。いわば社会福祉事業の要となっているのが相談員です。

それぞれの事業に相談員の配置があります。そして地域包括支援センターや子育て支援事業の総合相談は、相談－事業所の紹介、調整、連携を通し、相談者の課題解決まで相談そのものが業務内容になります。なお介護保険制度の居宅事業はケアマネジャーが介在します。

- ・高齢者福祉入所施設、各事業の相談員(兼居宅介護支援専門員)
- ・地域包括支援センターの相談員
- ・居宅介護支援事業所の居宅介護支援専門員(ケアマネジャー)
- ・母子生活支援施設の相談員
- ・子ども家庭支援センターの相談員



泉苑

我らが針のハリネズミ
デイサービスの皆さま
全員で作成した作品です。



巳年
手芸・作業サークルの
作品です。毎年、干支
の作品を作成していま
すが今年はかわいらし
いへびに仕上がしまし
た。ロビーに飾ってい
ます。



生け花 藤岡百合子様
毎回、季節の花を生けるのが
とても楽しみです。

緑苑

緑苑 30 周年おめでと
う
ペットボトルの
キャップの色を探し
たりひとつひとつ間
違いのないよう付け
るのが大変でした。
(職員一同)



オリンピックの金メダル
獲得の願いを込めて作成
した作品です。
折り紙を一枚一枚ちぎり
ながら作った特養ご利用
者の力作です。



今年は巳年ですね。
養護のご利用者がかわい
いへびを作成しました。



あさひ苑

今年の干支、
蛇を作成しました。
毎年その年の干支を
作成しています。



1 年の願いを
込めて蛇の絵馬を
作りました。
(デイサービス
ご利用者の皆さま)



鬼は外！
福は内！
赤鬼、青鬼、
黄鬼を作成
しました。

しんあい作品展

数年ぶりの紙上作品展です。

季節の移り変わりを作品で表現することは、お子さんも高齢者のみなさんにとっても楽しみの
作業ではないでしょうか。あの真夏のオリンピックから、つい最近の節分までさまざまな工夫が
みられるみなさんの細かい手作業に感動です。

各施設で制作された素敵な力作をご紹介します。

きずな

◆鬼のお面
「画用紙を貼っ
て鬼の顔を作り
ました！」鬼
ちゃん



◆手作りラムネ
「職人こだわりの一品で
す。美味しく食べまし
た！」
ラムネ職人さん



たち

みどりおにを
作ったよ！
しーくん
すいちゃん



アイスクリーム大好き！
Hくん・Mちゃん

岩本町ほほえみプラザ

コスモス
グループホームご利用者が作成しました。きれいなグラデー
ションになるように、細かい作業もがんばって作りました。



ショートステイでは活動
の一環で毎月カレンダー
を作成しています。月ご
とに季節を感じられるよ
うな飾りをご利用者の皆
様と一緒に作っています。



デイサービスのご利用者が割り箸やアイスの棒を組み立てまし
た。きれいに並べるのが難しく、ゆがみもいいアクセントになっ
ています。

しらとり

「繭玉が赤白だけじゃシンプルだったから三色団子にし
てみた」「目をつけて可愛くしてみた」
それぞれの門松にいろんな工夫がちりばめられている
作品たちです。

しらとり学童



ふわふわ髪
の毛、きりとし
た顔、困り顔、
いろんな鬼がで
きました。

しらとり保育



2024 実践報告会レポート

去る11月15日金曜日、今年度の実践報告会が開催されました。

今回で4回目の開催となり、今までは三施設のうち一施設が代表して参加していた児童施設も今回は全施設が参加して、法人全九施設からの発表が揃いました。

実践報告会はその目的として「地域社会との連携、法人職員の資質・意欲向上、法人の広報等の強化」などを掲げています。硬い言葉が並んでいます。「特別な取り組みではなく、普段している仕事で気が付いたことや感じたことを発表したり聞いたりすることで、改めて自分たちがしている仕事の意味や素晴らしさに気が付くため」の機会であり、また他施設にどのような業務があるかという基本的な部分を知る機会でもあります。



できれば広く世の中に「私たちはこんなことをしています！こんなにがんばっています！」と広報し

たいところもありましたが、ご利用者の個人的な部分に関わる内容などもあり今回は法人内での発表になりました。

各施設からの準備委員が集まって7月末から会議を重ね、前回までの反省を生かしながら準備を進めて当日を迎えました。各施設の発表内容まで紹介したいところですが、紙面の都合によりタイトルのみでご容赦ください（発表順）。

- ・岩本町ほほえみプラザ「入居者の生活習慣を整えるお手伝い」ケアハウスで安心した日々を過ごしていただくために」
- ・緑苑「信愛寮ってどんなところ？」
- ・しらとり「繋がっていく支援」
- ・あさひ苑「認知症BPSD評価」アドミニの取組みについて」
- ・かがやきプラザ「生活支援体制整備事業によるマイナンバーカード説明会について」
- ・たち「0歳児交流会『ころりんクラブ』実践報告」
- ・かんだ連雀「神田で元気ながいき教室」
- ・泉苑「多職種と連携を取り 進行性難病の方に寄り添う」
- ・網代ホームきずな「利用者送迎支援」

当日はオンラインで全施設をつないで役員や施設長の方々も見守る中、一施設10分の持ち時間の中で巧みな話術(?)やプレゼンテーションソフトなどを駆使して各施設の苦労や努力が紹介され、各職員の個性も発揮しての発表が続きました。ひとつの発表ごとに別の施設の長が感想や講評を伝え、すべての発表後には全施設長の採点を集計し



最優秀賞の泉苑チーム

て順位が決められました。今回は泉苑が最優秀賞に輝き、緑苑の三連覇はなりませんでした（採点制度は第2回から）。

発表内容には法人に勤めて二十数年経つ私もまだ知らないことがいくつもありました。研修などで法人内の業務を知る機会がありますが、具体的な取り組みや活動を知るといって貴重な機会は、若い職員にもぜひ触れてほしいなと感じました。

（網代ホームきずな 小島宗宏）



施設だより



2024年をふりかえって

今年度は猛暑があり、世界中の気候変動が私たちを不安にさせました。

振り返ると多くの出来事や変化がありました。各施設のご利用者とかかわりをお伝えします。

きずな 1番の思い出は…

長いようで短かった1年間。「この1年、何が思い出に残ってる？」学童の子たちに聞いてみました。皆で行った温泉？クリスマス会でやった劇？どんな答えが返ってくるかと思いきや「思い出せない！」「そんなことより早く遊ぼう！」「このことでびっくり。過去に囚われず今に全力な子どもたちです。」

めげずに職員にも聞くと、揃って口にするのは夏休みの川遊びのこと。遠足で行ったアスレチック施設のこと。色々な思い出がある中で、一番に浮かぶのは子どもたちが思い切り身体を動かして遊んだ思い出です。

画像は日常の風景（学童室の室内遊び）です。特別な行事はもちろん、何気ない日々も大事な思い出にしながら、次年度も良い1年にしていきたいです。



少年指導員（保育士）
山田伸明

しらとり 心も大きく成長しました お友だちとの関わり

今年度も残りあとわずかとなりました。4月から思い返すと、お話しが上手になったり、階段を一人で上れるようになったり…と保育室の子どもたち一人ひとりの成長が目に見えます。

最近では、散歩中に立ち止まってしまったお友だちを迎えに行き、「一緒に行こう」と優しく手を差し伸べたり、泣いているお友だちの顔を「よしよし」と撫でたりと、お友だちの様子に気づいて行動する姿が増えています。玩具の貸し借りでも、「いや！」「ではなく、「ちょっと待ってね」「こつこつうぞ」等のやり取りが少しずつできるようになり、心も大きく成長した子どもたちの姿に嬉しい気持ちでいっぱいです。

来年度へ向けて準備をしながら、残りの日々も子どもたちと一緒に思い出がいっぱい楽しいと思います。



保育担当（保育士）
阿部泉妃

たち 誰でもあそびに来られる場所として再スタート

総合受付では、たちの交流ひろばの利用登録手続きを行っています。2024年度は久しぶりに新型コロナウイルスに関係する制限が解除された中でスタートしました。

「市外なのですが利用できますか？」「こういうお問い合わせに、「どうぞ登録ください」とご案内できるようなったことを嬉しく感じます。その他にもお母さんグループのランチ利用や外国籍の方のご利用、ボランティア活動等、賑やかな光景が戻ってきた一年だったように感じます。

2025年度も妊婦さんや子育て中の方たちにとって誰でも気軽に足を運べる場所として事業に携わっていきたいと思っています。



相談員
（社会福祉士）
田宮絢乃

かがやき

2025年 こそは 飛躍の年に

私は入職したばかりですが2024年度は職員
の入れ替えが多く、慌ただしい1年目の年でした。
私のような新任の職員や異動職員にとっては、新
しいことを吸収する目まぐるしい毎日でした。
あつという間に2024年度が終わってしまいま
す。

このことから私自身、年始に2025年の仕事
とプライベート面の目標を立てました。

仕事面の目標は、第一に、面接技術を向上させる
こと。第二に、個別ケースだけではなく地域に積極
的に出向き地域課題を把握することです。プライ
ベートでは、保護猫（できれば黒猫）をお迎えした
いと考えています。

2025年こそは日々コツコツと努力し続け、
さらなる成長や達成感・充実感を得られるように、
この1年とともに駆け抜けてきた職員と切磋琢磨し
ていこうと思います。

相談員（保健師） 永井亜咲



連雀

ご利用者に 寄り添い共に 過ごした一年

かんだ連雀のいつでもサポートサービス（定期
巡回随時訪問介護看護）をご利用中のAさん。今
日は買い物同行の日です。好きなお肉を購入され
ていました。買い物同行のサービスは、Aさんの希
望があれば随時訪問し同行をしています。Aさん
にとって息抜きと楽しみとなっています。

Aさんにとって2024年は、環境が目まぐる
しく変わった1年でもありました。ヘルパーとし
てもAさんの生活を支え共に歩むことができた事
を本当に嬉しく思います。

今年の抱負を伺うと「若いころにやっていた麻
雀をもう一度始めてみたい、あとは部屋の整理整
頓ね」と、まだまだ元気はつらつです。これからも
「定期巡回があれば安心」と、信頼していただける
サービスを提供していきたいと改めて感じる事が
できた一年となりました。

ホームヘルプサービスサービスマン提供責任者

（介護福祉士） 尾崎正紀



岩本町

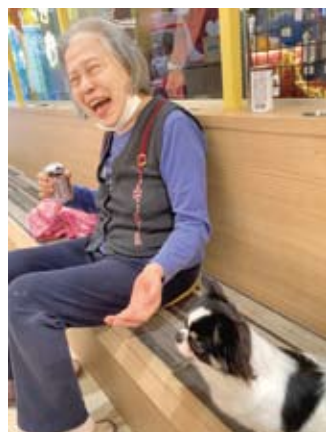
外出活動 再開しました

グループホームでは毎年外出活動を行っていま
したが、コロナ禍で活動を見合わせていました。今
年度、外出活動することを目指しました。ご利用
者のAさんは、犬を飼ったことはありませんでし
たが、子供の頃に親戚の家で犬のお世話をした経
験をしばしば話されており、犬に対して興味を持
たれていました。

そこでAさんと話し合い、秋葉原にあるドッグ
カフェに出かけることとしました。初めての経験
だったのですが、何匹もの小型犬がやって
きては可愛がり、とても興奮されていました。グ
ループホームに戻ってから「ワンちゃんね、こ
うやって近寄ってきてすごかったのよ！」と他の
入居者の方にも話をされていました。

目標としていた地域活動が実現できたこともそ
うですが、入居者の方がとてもいい笑顔をされて
いたことが印象的で、外出活動が出来て本当に良
かったと感じました。

グループホーム係長（介護福祉士） 小川健太郎



泉苑

ご利用者、地域の 方が安心して住 み続けるために

2024年10月に大きな変更が2つありました。
まずは地域包括支援センターの圏域変更です。泉
苑が今まで担当していた東芝町、日鋼町、美好町が
担当エリアから外れました。引継ぎ先の包括とと
もに地域の方に向けた説明会の実施や、対応が難
しいケースについては10月以降も支援を継続する
など、丁寧な引継ぎを行いました。次にあさひ苑と
泉苑の居宅介護支援事業所が統合し、10月から緑
苑居宅介護支援事業所が開始となりました。

職員として

圏域変更や居
宅事業所の統
合をスムーズ
な移行ができ
るように尽力
してきました
が、私たちの
役割は、ご利用
者や地域の
方にとって住
み慣れた街で
安心して住み
続けてもらう
ことが第一で
す。引き続き、ご利用者や地域の方にとって、信頼
される拠点となるように尽力していきます。

相談員（介護支援専門員） 片淵誠



緑苑

いつもご利用者に 寄り添います 緑苑居宅介護 支援事業所

2024年10月に府中市地域包括支援センター
緑苑が地域包括支援センター白糸台として白糸台
に移り、新天地でスタートを切ったと同時に、あさひ
苑、泉苑の居宅介護支援事業所を統合し、緑苑居宅
介護支援事業所として緑苑の仲間入りをしました。
ケアマネジャーが、介護サービス等による支援
が必要な利用者宅に毎月訪問し、ケアプラン作成
し、住み慣れた家で元気に暮らせるよう支援をし
ています。

緑苑に移転したことで、ご利用者のご自宅に到
着するまでの時間が少し長くなるようになりました
でしたが、ご利用者からの「遠くて大変でしょう。遠
くから来てくれてありがとね」と訪問したケア
マネへの労いが心の励みになっています。移動距
離が長くなっても、ご利用者との心の距離はより
身近でありたいと思います。

主任ケアマネジャー

（社会福祉士・介護支援専門員） 藤井朱芸



あさひ苑

寒かった 餅つき大会

2024年で一番印象に残った季節の行事は、
12月8日に開催した餅つき大会でした。

家族懇談会も合わせて開催されたのでご家族も
多く参加してくださいました。

あさひ苑の玄関入口付近に臼や杵を準備し餅を
つき始めましたが、20分もするとご利用者が「寒い、
寒いよ」とおっしゃるので室内に戻りました。それ
をきっかけに続々とご利用者とご家族が苑内で面
会をしていました。

ご利用者もご家族も面会を楽しんでいた様子
で嬉しかったのですが、ふと外を眺めるとごく
少数のご利用者のご家族が鑑賞される餅つきに
なっていました。寒空の中で餅つきをし
ている職員の奮闘に感動しました。

特養介護員（介護福祉士） 鹿島佑太



ニュースミニ I

お正月のお楽しみ

しらとり

しらとりでは、ご寄贈でいただいたおせちが各ご家庭のお正月の食卓を彩りました。重箱の中いっばいに敷き詰められたきらびやかなおせち料理で新年のお祝いとご家庭の幸福をお願いしました。

新年会では、今年最初の運試しで福引きを行いました。福袋の中にはご寄贈でいただいたお米やおもちなどの食料品、コスメセットなどに加え、職員が選んだ防寒グッズも詰め込みました。みなさまにご多幸が訪れますように。

(保育担当 阿部泉紀)



ニュースミニ II

緑苑応援隊懇談会

緑苑

去る2月22日(土) 応援隊懇談会が開催されました。緑苑ではリネン交換、車椅子清掃、傾聴、昼食会、喫茶等さまざまな応援隊の皆様がご利用者の毎日の生活支援に多岐に渡り携わってくださっています。ありがとうございます。

なぜボランティアを『応援隊』という名称にしたのか？これには、施設の活動を応援してくれる地域の方々という意味があります。

(事務局 柏原律子)



ボランティアの御協力ありがとうございます

(敬称を省略させていただきます)

赤井あけみ 板垣理恵 市川榮子 井上智美 江川昭子
大石栄子 大間洋子 おはなし夢くらぶ 梶田佳子 金子武仁
河津淳子 菊池和彦 きずなの手・江戸川 具嶋郁子
黄美華 小林わか子 小柳亜樹子 近藤豊子 佐藤純子
塩澤佳津子 すみれ会 相馬礼子 高石稔 高橋ヤヨイ
滝沢冷子 田村知江子 千代田テコンドークラブ
栃谷さき 友寄英里子 中田由香里 中村千代子
根深正子 長谷川和子 美化tube ヘルマンハープ琴和
マーマレード Mr.マック 三輪孝子 村井福子 柳谷夏見
脇山令子 渡邊眞理子 (2024年12月～2025年2月)

御寄贈・御寄付ありがとうございます

(掲載を可とされた方のみのお名前です。敬称を省略させていただきます)

石坂成雄 一般社団法人ハートリボン協会 一般社団法人バンクフォー
スマイルズ NPO 法人ソシオキュアアンドケアサポート 大沢良三
株式会社メリーチョコレートカンパニー 株式会社 Lifeblood (Lifeblood
鍼灸マッサージ院) 公益財団法人日本サッカー協会 浄土宗八王子
組青年会 特定非営利活動法人日産労連NPOセンター「ゆうらいふ 21」
末日聖徒イエス・キリスト教会 渡邊隆 渡邊眞理子 後尾澄江
エヴィクサー株式会社 公益社団法人日本産業退職者協会 井上
雅美 株式会社ヴァーチェ KCJGROUP 株式会社 一般社団法人
cornerstone I-SHI-ZU-E 社会福祉法人緑苑会墨田みどり保育園 (公益
財団法人江戸糸あやつり人形結城座 (2024年12月～2025年2月))

介護に関するご相談は無料ダイヤルで！

●泉苑 老後支援 24時間

☎0120-6540-24

●あさひ苑 福祉にっこり 24時間

☎0120-2942-24



法人ウェブサイトはこちら



採用情報サイトはこちら



Instagram 更新中



X (旧Twitter) 緊急時はこちら

編集後記

2024年度を

振り返って

季刊誌編集に携わらせていただき貴重な経験になりました。(きずな 阿相奏恵)

5年振りに施設内学童保育児と泉苑の合同行事を実施し、交流の機会を作ることができました。(しらとり 阿部泉紀)

初めて季刊しんあいの編集担当となり、学びの多い1年でした。(たち 中村綾花)

部署を移動し、一から始める仕事、本当に学び多い1年となりました。(かんだ連雀 坂保美加)

異動し1年経過、今まで知らずに働いていた地域性について深く学んだ年でした。(かがやき 平良延大)

改めて多くのボランティアの方たちに支えられていたと感じた1年でした。(右本町ほほえみプラザ 玉城多美子)

紆余曲折、試行錯誤、一喜一憂、喜怒哀楽しながらリストアップしました。(緑苑 柏原律子)

担当部署も変わり、あつという間でしたが、充実した1年間でした。(緑苑 森正幸)

大小いくつかの壁を乗り越えて、また少し強くなった気がします。(泉苑 堀内賢治)

他施設・他部署について知ることができました。ありがとうございました。(あさひ苑 岡田太二)

春夏秋冬をあまり感じられない1年でしたが季節行事が無事開催でき良かったです。(あさひ苑 千代田俊治)

4月に入職し不安や戸惑いも多かったが、新しいことに挑戦できた1年でした。(事務局 小保美保)

あつという間に過ぎてしまった。時を早く感じるようになった。(事務局本部 西郷加代子)

公私とも「生産性の向上」がテーマとなった1年でした。(事務局本部 青木志乃)

「源氏物語」にはまって関連の書籍をたくさん読みました。紫式部の文才や感性を見習いたいと思います。(編集長 上野廣美)